

## 1. 活動の概要

7月7日(火)、益田市立鎌手中学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。まず神出西遺跡で発掘体験を行う予定でしたが、当日はあいにくの雨で出土した土器を洗ったり、破片を接合の体験を行いました。土器の洗浄は根気のいる作業ですが、破片の断面まで丁寧に洗ってくれました。初めて土器に触ったとのことでしたが、破片の接合が大変上手で私たち職員も驚きました。

次に、小丸山古墳を見学しました。古墳が丘陵の上にあり益田市に広がる平野が一望できることなど実際に登らないとわからないことが体験できました。雨天でしたが遠方まで望め良かったです。

その後、鎌手中学校に戻り、今年度発掘が行われている三隅益田道路の調査で出土した土器などを実際に触りながら土器の説明を受けました。一つ一つ手にじっくり観察してもらいました。

最後に神楽衣装「えびす」の着付けも行いました。神楽に大変興味を持っていたようで、職員室の先生と写真撮影も行うほど喜んでいただきました。

## 2. 活動の様子

### 1) 神出西遺跡で遺物の洗い・接合体験を行う



### 2) 古墳見学～小丸山古墳～



### 3) 本物の土器に触ってみる



### 4) 神楽体験



## 3. 子ども塾を終えて

### 1) 生徒の感想

- 本物の土器に触ったことが心に残りました。
- 特に壺を覚えてます。
- 神楽の歴史をもっと知りたいです。

### 2) 担任の先生から…

- 雨天でしたが、テントで発掘された土器を洗い接合し、古墳を見に行き、土器にもさわって、神楽の体験までできたことが良かったです。
- とても親切の教えてもらいました。
- 他の1年生も土器に興味を持っていたので、社会科交流学习で講義をお願いしても良かったかもしれません。

### 3) 埋文センターから

雨天で発掘体験ができず残念そうでしたが、本物の土器を断面まで丁寧に洗ってもらいました。土器の接合は初めてだと難しいのですが、いくつも接合でき土器の形や文様の観察力が非常にあって驚きました。学校では本物の土器を実際に触れてじっくり観察し、形や文様に興味を持っていただけました。石見神楽に体験興味を持っていると事前に伺いましたので、えびす衣装の着付けを行ったところ、大変喜んでいただきました。

他の生徒さんにも土器に触れる時間が設定できればなお良かったと思いました。